

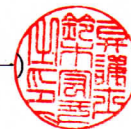


2017年9月5日

東北電力株式会社  
取締役社長 原田宏哉 様

女川原発の再稼働に関する公開質問・1 (起草 田中三彦)  
～東日本大震災と福島第一原発事故に関して～

女川原発の再稼働を許さない!みやぎアクション (代表 鈴木宏一)  
連絡先 篠原 022-373-7000



1. 東北電力は福島事故から何を学んだか、教えてもらいたい。
2. 女川原発は「被災原発」である。重要な建物や設備が危険な“後遺症”を負っていないことは、第三者組織によって議論され、確認されているか。(2007年起きた中越沖地震で被災した東電柏崎刈羽原発の場合、原子力安全保安院とは別に、新潟県技術委員会が独自に後遺症について評価している)
3. 原子力規制委員会の田中俊一委員長が繰り返し述べているように、仮に適合審査に合格しても原発が安全であることが保証されたわけではない。つまり、福島第一原発事故と同様な重大事故は起こり得る。
  - 3-1 女川原発の再稼働を計画している東北電力も同じ認識か。
  - 3-2 シビアアクシデント用のシミュレーター訓練施設はない。シビアアクシデントが起きたとき(あるいは起きそうになったとき)運転員が適切に対応するための訓練や教育は、フクシマ以前はどのようにしてきたか。今後はどうするか。
  - 3-3 重大事故が発生したとき現地に設置される「発電所緊急時対策本部」の構成はどのようなものか。それは十分に機能する組織でなければならないが、フクシマ以降、何か改善した点はあるか。
  - 3-4 重大事故の進展の状況によっては、事故現場からの運転員、作業員らの全員撤退は考えているか。

以上